

## 《 各学年の発問に対する生徒の意見（抜粋）》

### 発問1 「あなたは何のために生きていますか」

#### 【1年生】

- ・ 自分のしたいことをするため
- ・ 楽しむため

#### 【2年生】

- ・ 自分の夢のため
- ・ 自分の人生を一生懸命に生きるため
- ・ 楽しいことをするため
- ・ 家族と過ごすため

#### 【3年生】

- ・ 自分の好きなことをするため
- ・ 人々に幸せを与えるため
- ・ 目標を達成するため
- ・ 家族と過ごすため

### 発問2 「猫は100万回泣いている間、どんなことを考えていたのでしょうか」

#### 【1年生】

- ・ 白い猫と同じ場所に行きたい
- ・ 自分が死んだときの周りの人の気持ちが分かった
- ・ もう生き返りたくない（生き返って白い猫のことを思い出したくない）
- ・ 白い猫が好きだったから戻ってきてほしい
- ・ 自分は何のために生きているのだろう

#### 【2年生】

- ・ 今まで生きてきて泣いてくれた人の気持ちを知った
- ・ 自分より大切なものに初めて出会い、それを失ったので悲しんだ。
- ・ 一番悲しかった
- ・ 今までの飼い主の気持ちが分かった
- ・ 白い猫に生き返ってほしい
- ・ 悲しすぎて何も考えられない

#### 【3年生】

- ・ 今の一回が一番大事だからもう一度やり直したい
- ・ 初めて今までの飼い主はこんな気持ちだったんだなと思った
- ・ これからどのように生きよう
- ・ 白い猫と一緒に死にたかった
- ・ 初めて楽しいと思える人生だったのに、それが終わって悲しい
- ・ 本当に好きになれたことを身にしみて分かった

発問3 「なぜ猫は生き返らなくなったのでしょうか」

【1年生】

- ・ 自分より大切なものができたから
- ・ 初めて命の尊さが分かり、命は無限ではないから命の尊さを知り生き返らなかった
- ・ 悲しみを他の人に背負わせたくない
- ・ 今までの人生で一番幸せな人生で好きなねこと一緒に終われたのが幸せだったから
- ・ もう死んで辛い思いをしたくないから
- ・ 生き返っても白い猫はいないから

【2年生】

- ・ 初めて満足した人生だったから
- ・ 自分より好きになれる存在ができたから
- ・ 白い猫がいなくて生き返る意味がない
- ・ 死んで白い猫と一緒にいるほうが幸せだから
- ・ 初めて愛を知った、感じた人生だったから
- ・ 今まで好きじゃない相手と暮らして死んでもどうでもいいと思っていたけれど、自分以外の好きな猫と出会って初めて泣けて悔いがなかったから

【3年生】

- ・ 悔いの残らない人生をおくれたから
- ・ 分からなかったことが分かったから
- ・ 自分から頼られる人生だったから
- ・ 自分が幸せになって家族にも幸せになってもらうため
- ・ 初めて自分を好きになれたから
- ・ 初めて人生を全うして自分を好きになれたから

生徒の感想

【1年生】

- 猫にとっては満足した人生を送ることができたからもう生き返らなかったのかなと思いました。私は、家族と色々なところに行ったり、私がやりたいって思っている夢などを実現できたりしたら満足だと思います。
- 何のために生きているのか答えは人それぞれ違うと思いました。私は父や母に恩返しをしたり、友人を幸せにしたりしていくために人生を生きていきたいと思いました。
- 自分の幸せと、他人の幸せは深く関わりあっていることが分かった。自分を幸せにするために他人を幸せにするために何をしたらいいか、何ができるのかを日頃から考えていきたい
- この授業で生きる意味は、人を幸せにして自分も幸せになる良いループを続けて行って人を笑顔にしたり、喜ばしたりするために生きることだと分かりました。人を幸せにすることは自分の幸せにもつながっているということがすごく考えさせられました。

【2年生】

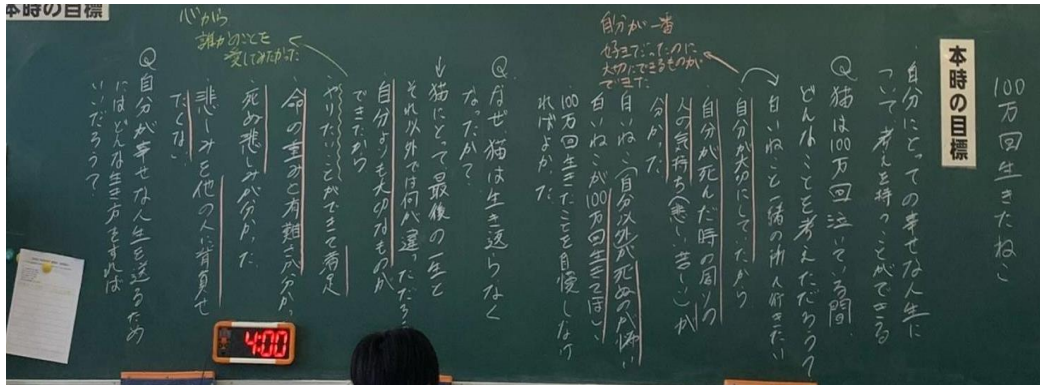
- 小さい頃、この本を読んだ時は、あまりよくわからなかったけれど、今になって読んでみるとすごく良い本だなと思いました。猫が何度も生き返ったのは、猫に幸せを見つけてほしかったからなのかなと思いました。
- 幸せな人生は人それぞれだけれど、自分を好きになり、自分よりも大切なものができたとき人は幸せを感じるのだと思います。
- 今まで猫はただただ周りに流されて生きていたけれど、最後は自分の意思で行動したり成長していると思いました。きっかけは他の人でも、最後は自分の行動にかかっているのかなと思いました。
- 私は、幸せな人生を送るためには自分よりも大切にしたいと思う存在がいることだと思いました。自分も大切だけれど、自分よりも守りたいものや、自分と同じくらい必要な存在がいることで自分が生きる理由を知ることができ、自分の必要さを知ることができると思いました。
- 猫は自分のままでいることができたから、愛することができる人と出会えて愛する大切な子どもができて「愛」「悲しい」という感情を知って幸せだったと思いました。
- これから大切に生きていきたいのは家族や友達など自分を支えてくれている人を大切に生きていきたいです。自分が人生を振り返って楽しかったと思える人生にしたいです。

【3年生】

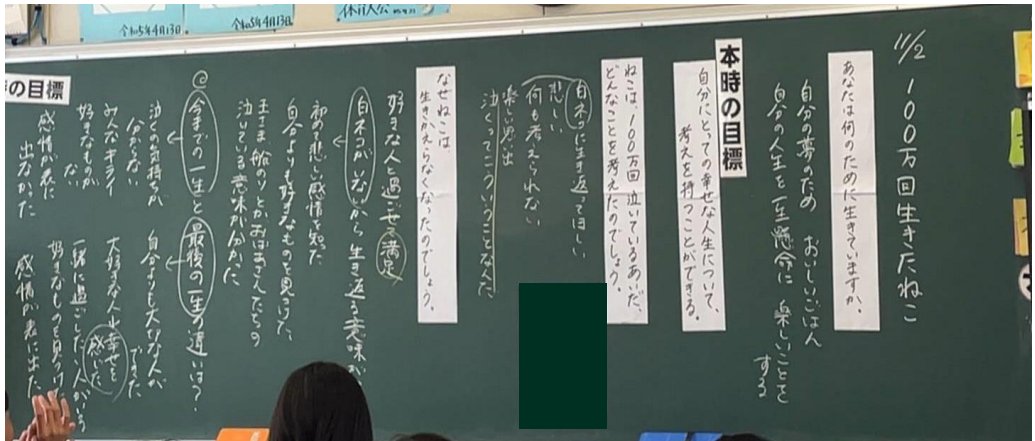
- 自分が後悔しない選択をして悔いの残らない人生を生きていきたいと思いました。だから色々なことに挑戦していきたいです。
- まず自分を好きになり、自分より好きな人と出会い人生を全うすることが幸せだと思うから色々なことを知りながら生きたい。
- 大切な人を失う悲しさやその他の感情をみつけて死んでいった猫は「幸せな生き方」をしたと思った。自分はこの猫のように大切なものをたくさん知れることが「幸せな生き方」につながるんじゃないかなと思った。
- 幸せは自分だけでなく、相手とお互いに幸せになれば幸せは成立すると思いました。猫は白い猫と一緒に生きられて幸せだったのかもしれないけれど、白い猫は幸せだったのかなと思いました。
- もう一回があったら、今思っている幸せもこれから見つかる幸せも幸せじゃなくなるから一回しかないんだと思いました。一回しかないから大切にできるし、一生懸命生きようと思いました。一人じゃ幸せな人生を歩めないのかもしれないと思いました。

# 《板書のようす》

## 1年生



## 2年生



## 3年生

